

第2次草津市自殺対策行動計画(案) 第3回自殺対策推進会議にて出された意見からの修正点について

	修正前	修正点	理由
▶計画(案) 36P	○複合的な課題になりうる要因 ～介護の不安や悩みがある、 性に関する悩みがある 、被災した 等	○複合的な課題になりうる要因 ～介護の不安や悩みがある、 <u>健康上の不安や悩みがある、LGBTに関する悩みがある、大切な人を亡くした、孤立している</u> 、被災した等	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性的な疾患がある方、大切な人を亡くした方、孤立しているような方は、複合的な問題を抱えやすく、リスクが高い方と考えられるので、追加した。 ・性に関する悩みという表現は、思春期の性への興味という意味合いにもとれるため。LGBT当事者の方は、LGBTであることに悩みがあるのではなく、周囲との関係性の中で悩みが生じると考えられるため。
▶計画(案) 38P	(1) 市民・家庭の役割 ～身近な家族のこころの不調に気づいた場合に、 精神科医等の専門家に相談することが必要です。	(1) 市民・家庭の役割 ～身近な家族のこころの不調に気づいた場合に、 <u>相談機関や医療機関等に相談することが必要です。</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に相談する先として精神科医等の専門家というのは、敷居が高く感じてしまう可能性があるため。
▶計画(案) 38P	(4) 企業・ 事業所 の役割 ストレスに対処するこころの健康づくりとともに、 ストレスの原因となる長時間労働や職場環境等に対する取組が重要です。またうつ病や様々な依存症等の精神疾患の早期発見・早期治療の取組等が、重要です。	(4) <u>職場・企業</u> の役割 ストレスに対処するこころの健康づくりとともに、 <u>労働環境の改善に対する取組が重要です。従業員の健康管理・健康づくりの増進は、生産性の向上や創造性の向上等の効果も得られ、健康管理を経営的な視点から考え、実践することが必要です。</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画上の文言と統一するため、事業所を職場に修正した。 ・職場・企業の役割として、うつ病や様々な依存症の早期発見・早期治療の取組とすることは、負担が大きいのと思われることから従業員の健康管理・健康づくりの増進とした。